

議案第17号

令和4年度宝塚市下水道事業会計予算

資料5 基準外繰入の減少が今後の下水道事業経営に与える影響

資本費に係る繰入金については、令和3年に見直しを行った下水道事業経営戦略において、資本費の35.2%（資本費×44%の2割減）を計上しています。それに対して、基準外繰入を削減した後の繰入金は、従来の基準（資本費×44%）から基準外繰入相当額（資本費×14%）を減額するため、資本費の30%となります。

下表の(3)に示すとおり、繰入金が毎年度約70,000千円減少することにより、同額程度の純利益が減少します。また、水道事業からの借入金は最大で1,380,000千円（令和6年度）となり、借入金の完済は1年延伸する見込みです。

(1) 経営戦略に計上した繰入金（資本費×35.2%）等 (千円)

| | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ①資本費に係る繰入金 | 485,432 | 477,946 | 469,000 | 460,792 |
| ②純利益 | 228,582 | 283,321 | 238,942 | 268,715 |
| ③水道事業からの借入金残高 | 1,100,000 | 1,150,000 | 1,170,000 | 870,000 |

※ 水道事業からの借入金については令和7年度から返済を開始し、令和10年度に完済する見込みです。

(2) 基準外繰入を削減した後の繰入金（資本費×30%）等 (千円)

| | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①資本費に係る繰入金 | 409,282 | 407,340 | 399,716 | 392,720 |
| ②純利益 | △7,593 | 212,715 | 169,658 | 200,643 |
| ③水道事業からの借入金残高 | 1,270,000 | 1,300,000 | 1,380,000 | 1,150,000 |

※ 水道事業からの借入金については令和7年度から返済を開始し、令和11年度に完済する見込みです。

(3) 差額 (2) - (1) (千円)

| | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|---------------|----------|---------|---------|---------|
| ①資本費に係る繰入金 | △76,150 | △70,606 | △69,284 | △68,072 |
| ②純利益 | △236,175 | △70,606 | △69,284 | △68,072 |
| ③水道事業からの借入金残高 | 170,000 | 150,000 | 210,000 | 280,000 |

※ 水道事業からの借入金の完済は、1年延伸されます。